

事業所名		AIAI PLUS 花見川		公表日 2025年 3月 10日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要 だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5	1	間接支援が多い為、教具を持ち込むことは、少ないです。		
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		やや、職員数が少なく、もう少し人員の増を予定しています。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	5	療育以外の業務に関しては、業務の進捗や職員の負荷を確認しながら、担当と管理者で調整しています。	療育以外の業務に関しても、PDCAサイクルの設定に、各職員に参加していきます。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		アンケート結果を、職員間で共有し、業務の改善を図っています。		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	ミーティング等で、他害の疑問点は確認、検討し、改善策を実施しています。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		他施設も含め、体制を準備していきます。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	4	組織としては、研修を開催しているが、人員が足りず、参加するのが困難です。	必要な職員の確保し、機会を確保していきます。	
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		保護者との面談、訪問先での子どもの様子から、検討した個別支援計画を作成しています。		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	訪問担当の職員から、子どもの様子をヒアリングした上で、支援計画が作成されている。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4	1	訪問時に訪問先の担当者と情報共有をし、それらを基に支援計画が作成されています。		
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画を随時確認出来るようにしており、それに基づき支援が行われています。		
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	5		必要なツールを整備していきます。	
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	ガイドラインを確認の上、園での支障が軽減出来る様、支援方法を設定しています。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		支援計画を随時確認出来るようにしており、それに基づき支援が行われています。		
15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	訪問員と児童発達支援管理責任者の間で、確認の上、実施しています。			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	4	支援内容について報告と検証し、文章化しています。	時間的に遅れがあるが、随時行っています。出来るだけ、定期的に行っていきます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		訪問先の運営、進行に邪魔にならない様、実施しています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		支援内容について報告と検証し、文章化しています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		訪問先の意向を随時確認し、支援計画作成時に盛り込んでいます。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		訪問担当員が児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	必要に応じ、児童発達支援管理責任者が対応している。	
関係機関や保護者との連携	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		担当者と共有会議を実施しています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	5	社内の専門家の助言を仰ぐが、外部については、参加出来ていません。	外部機関との連携の機会を設けていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		6		外部機関との連携の機会を設けていきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		訪問実施後、保護者に支援報告を行い、子どもの現状について共有しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		個別に随時行っているが、テーマを定めて、希望家族に提供していきたいです。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に行っています。	
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		訪問開始前に行っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		保護者と面談を設け、確認しています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		計画書に沿って、説明を行い、同意の署名を頂いています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		保護者と面談を設け、確認しています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		6		利用者、また利用者でなくても参加出来るフォーラムを開催します。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		保護者と面談を設け、確認しています。	

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	2	本部HPで公開しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		PCにUSBを使用しない、私物のITデバイスで、療育目的であっても、画像、動画を撮影しません。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		筆談を使用したり、外国人の場合、翻訳アプリを活用しています。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		訪問時や、電話等で、随時行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	1	出来る限り支援後に、または、電話で行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		支援報告は、支援実施後に保護者に行っています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		PCにUSBを使用しない、私物のITデバイスで、療育目的であっても、画像、動画を撮影しません。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		出来る限り支援後に、または、電話で行っています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		年2回の避難訓練や、各マニュアルを基に、対応策を行っています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		計画を作成し、更新時には職員に共有しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		報告書に報告と改善策を記載して、共有しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		研修を定期的に行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		職員間で共有し、支援計画書に記載しています。	